高校生のための仕事図鑑

No.10　ドルフィントレーナー

ヒアリングシート

＜使い方＞

インタビュー動画を視聴して、シートの**（　　　　）**内に入る言葉を書いてください。聞き取れなかったときは、繰り返し聞いてください。

**Q１　この仕事に就こうと思ったきっかけは？**

沖縄県出身ということもあり、この青くてきれいな海に関わる仕事がしたいと幼い頃から思っていました。高校卒業後に海洋系の専門学校に進学し今の仕事に就きました。

**Q２　一日の仕事の流れを教えてください**

朝、イルカたちの餌の準備をした後、**（　　　　　　　）**を行います。

その後、イルカの元気な姿をショーや各プログラムを通じてお客様に伝えるという流れです。

**Q3　仕事をするときに心がけていることを教えてください。**

お客様にイルカたちの**（　　　　　）**を伝えることが一番大事です。そのために、まずはイルカたち、**（　　　　　　　　　）**たちとしっかり向き合うことを心がけています。

**Q4　イルカをトレーニングするとき、特に注意をしていることを教えてください。**

イルカたちとは言葉を通じてコミュニケーションを取ることができません。なので、イルカたちが何を思っているのかとか、何を感じているのかとかということを少しでも**（　　　　　　　　　）**ことを心がけています。

**Q5　学生と社会人の違いは何だと思いますか？**

私は、そんなに大きな違いはないとはっきり思っています。ただ、取り組むべきものとか、**（　　　　　）**とするものが大きくなることや、関わる人たちの年齢層や考え方の違う人たちも増えます。このようなところが違うと思います。

**Q6　働き始めた頃のことを教えてください。**

初めてのことばかりで、失敗もしたし、苦労したのを覚えています。ただ、そういった失敗は、今、**（　　　　　　　）**に伝える一番大事なことだと思っているので、かつての失敗や苦労は自分のためになっていると思います。

**Q7　あなたにとって働くことはどういうことでしょうか。**

今、１０年以上動物を飼育する仕事をやっている中で、働くことの意義は変わってきました。今の自分の働くことの意義は、少しでも自分の子どもたちの世代、また、その先の世代にこの美しい沖縄を残す、伝えることだと思っています。

**Q8　働くことを通じて成長したことを教えてください。**

全てです。学生時代も成長はしますが、働いていて成長につながらなかったこと、ためにならなかったことはないと思います。全ては私のためになっているのではないかと思います。

**Q9　高校時代にがんばったことや印象に残っていることを教えてください。**

今、多くの人に何かを伝えるという仕事をしている意味では、委員会活動や卒業式の実行員会など、人に何かを伝えることや目立つことは嫌いではなかったように思います。

**Q10　これから社会に出ていく高校生へのメッセージをお願いします。**

世の中にはさまざまな仕事があると思います。私たちの仕事でも、体力勝負な仕事であったり、自分たちの健康管理だけでなく動物の健康管理に関わったりする仕事があります。

自分に**（　　　　　　　）**いるとか**（　　　　　　　）**いないとかではなく、その仕事で自分がどういったことができるのか、また、できなかったことが**（　　　　　　　）**ようになることが仕事の一つであると思うので、まずは、いろんなことに挑戦をしてがんばってほしいと思います。

**Q11　この仕事をしていてつらかったことはありますか。**

動物の死です。沖縄でけがをしたり何か原因があって**（　　　　　）**された動物が死んでしまったときは、やはり、つらい気持ちになります。

**Q12　この仕事のやりがいは何でしょうか。**

一つは、新しい命と出会えることです。もう一つは、イルカショーやプログラムを通して**（　　　　　）**と触れ合えることです。このような仕事はなかなかないと思うので、やりがいを強く感じます。

**Q13　この仕事はどんな人が向いていますか。**

動物に負けない明るい人です。また、人の心が理解できないと動物も理解できないと思うので、**（　　　　　　　　　　　）**できるような人が向いていると思います。

**Q14　この仕事に就こうとしている人へのアドバイスをお願いします。**

この仕事は動物飼育なので、**（　　　　　）**が重要になってきます。私たちもさまざまなことを経験してお客様や従業員に伝える仕事をしています。

短い目で動物に向き合うのではなく、美ら海水族館をひとつずつ創るんだとか、沖縄のために何かできることはないかとか、長い目でみて仕事で得たものを、お客様や島や地域に**（　　　　　）**するという気持ちで仕事に取り組むことができる人材になってほしいと思います。

**Q１　この仕事に就こうと思ったきっかけは？**

沖縄県出身ということもあり、この青くてきれいな海に関わる仕事がしたいと幼い頃から思っていました。高校卒業後に海洋系の専門学校に進学し今の仕事に就きました。

**Q２　一日の仕事の流れを教えてください**

朝、イルカたちの餌の準備をした後、健康管理を行います。

その後、イルカの元気な姿をショーや各プログラムを通じてお客様に伝えるという流れです。

**Q3　仕事をするときに心がけていることを教えてください。**

お客様にイルカたちの魅力を伝えることが一番大事です。そのために、まずはイルカたち、働いている人たちとしっかり向き合うことを心がけています。

**Q4　イルカをトレーニングするとき、特に注意をしていることを教えてください。**

イルカたちとは言葉を通じてコミュニケーションを取ることができません。なので、イルカたちが何を思っているのかとか、何を感じているのかとかということを少しでも「気づく」ことを心がけています。

**Q5　学生と社会人の違いは何だと思いますか？**

私は、そんなに大きな違いはないとはっきり思っています。ただ、取り組むべきものとか、目標とするものが大きくなることや、関わる人たちの年齢層や考え方の違う人たちも増えます。このようなところが違うと思います。

**Q6　働き始めた頃のことを教えてください。**

初めてのことばかりで、失敗もしたし、苦労したのを覚えています。ただ、そういった失敗は今後輩に伝える一番大事なことだと思っているので、かつての失敗や苦労は自分のためになっていると思います。

**Q7　あなたにとって働くことはどういうことでしょうか。**

今、１０年以上動物を飼育する仕事をやっている中で、働くことの意義は変わってきました。今の自分の働くことの意義は、少しでも自分の子どもたちの世代、また、その先の世代にこの美しい沖縄を残す、伝えることだと思っています。

**Q8　働くことを通じて成長したことを教えてください。**

全てです。学生時代も成長はしますが、働いていて成長につながらなかったこと、ためにならなかったことはないと思います。全ては私のためになっているのではないかと思います。

**Q9　高校時代にがんばったことや印象に残っていることを教えてください。**

今、多くの人に何かを伝えるという仕事をしている意味では、委員会活動や卒業式の実行員会など、人に何かを伝えることや目立つことは嫌いではなかったように思います。

**Q10　これから社会に出ていく高校生へのメッセージをお願いします。**

世の中にはさまざまな仕事があると思います。私たちの仕事でも、体力勝負な仕事であったり、自分たちの健康管理だけでなく動物健康管理に関わったりする仕事があります。

自分に向いているとか向いてないとかではなく、その仕事で自分がどういったことができるのか、また、できるようになることが仕事の一つであると思うので、まずは、いろんなことに挑戦をしてがんばってほしいと思います。

**Q11　この仕事をしていてつらかったことはありますか。**

動物の死です。沖縄でけがをしたり何か原因があって保護された動物が死んでしまったときは、やはり、つらい気持ちになります。

**Q12　この仕事のやりがいは何でしょうか。**

一つは、新しい命と出会えることです。もう一つは、イルカショーやプログラムを通して笑顔と触れ合えることです。このような仕事はなかなかないと思うので、やりがいを強く感じます。

**Q13　この仕事はどんな人が向いていますか。**

動物に負けない明るい人です。また、人の心が理解できないと動物も理解できないと思うので、周りのことを理解できるような人が向いていると思います。

**Q14　この仕事に就こうとしている人へのアドバイスをお願いします。**

この仕事は動物飼育なので、経験が重要になってきます。私たちもさまざまなことを経験してお客様や従業員に伝える仕事をしています。

短い目で動物に向き合うのではなく、美ら海水族館をひとつずつ創るんだとか、沖縄のために何かできることはないかとか、長い目でみて仕事で得たものを、お客様や島や地域に還元するという気持ちで仕事に取り組むことができる人材になってほしいと思います。